

「餅の素」資料の海上自衛隊学校への寄贈について

弊社が製造販売するアルファ米製品は、戦時下に創業者の尾西敏保が海軍の要請を受け、火を使わずに水を加えるだけで美味しく食べられる食品として開発した「餅の素」がその原型であり、戦後は、今日に至るまで、備蓄用非常食としての用途を中心に、登山食などのアウトドア用や旅行携帯食などの民生品として幅広くご愛顧いただいております。

今般、戦時下に海軍横須賀基地に納品された「餅の素」のパッケージを海上自衛隊舞鶴第4術科学校の資料室に寄贈することとなり、8月22日に寄贈式を執り行いました(写真1)。弊社に保存されていた当時のパッケージの実物(写真2)(注)であり、弊社の長い歴史を物語る貴重な資料ですが、製造された昭和19年からおよそ75年の時を経て、海上自衛隊の資料室に展示いただくこととなったものです。

(注) パッケージの右面には、

「餅の素 (200瓦)

用法

本品ヲ適當ナル器に同重量ヨリ約一割減ノ湯又ハ水ヲ入レタル中ニ投ジ能ク攪拌シテ供食ス
横須賀海軍軍需部」

左面には、

「品名 餅ノ素、製造年月 昭和十九年一月、製造所 大阪市 尾西食品研究所、横須賀海軍軍需部納」

と記載されています。



(写真1) 寄贈式にて



(写真2) 資料室における展示

《本件のお問合せ先》

尾西食品株式会社 経営企画部

TEL 03-3452-3212